



2022年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月13日

上場会社名 株式会社スノーピーク 上場取引所 東
 コード番号 7816 URL http://www.snowpeak.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 会長兼社長執行役員 (氏名) 山井 太
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 金子 聡 (TEL) 03-6805-7738
 定時株主総会開催予定日 2023年3月29日 配当支払開始予定日 2023年3月30日
 有価証券報告書提出予定日 2023年3月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年12月期の連結業績(2022年1月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期	30,773	19.7	3,674	△3.8	3,606	△10.6	1,946	△28.6
2021年12月期	25,713	53.4	3,819	155.8	4,035	160.2	2,727	160.1
(注) 包括利益	2022年12月期		2,273百万円(△33.0%)		2021年12月期		3,391百万円(258.2%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年12月期	51.43	—	13.5	13.9	11.9
2021年12月期	72.17	—	22.3	21.1	14.9

(参考) 持分法投資損益 2022年12月期 △4百万円 2021年12月期 △8百万円

(注) 当社は、2021年12月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年12月期	30,733	15,257	48.8	396.79
2021年12月期	21,318	13,849	64.9	366.02

(参考) 自己資本 2022年12月期 15,002百万円 2021年12月期 13,845百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年12月期	△1,461	△2,652	5,424	5,368
2021年12月期	2,664	△1,733	84	3,814

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00	381	13.9	3.1
2022年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00	457	23.3	3.1
2023年12月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00	—	—	—

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	36,000	17.0	5,000	36.1	4,930	36.7	2,849	46.4	75.35

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）雪諾必克自然（北京）文化发展有限公司

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期	38,140,000株	2021年12月期	38,140,000株
② 期末自己株式数	2022年12月期	331,565株	2021年12月期	313,190株
③ 期中平均株式数	2022年12月期	37,839,535株	2021年12月期	37,788,744株

(注) 当社は、2021年12月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年12月期の個別業績（2022年1月1日～2022年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期	26,533	18.5	3,012	△1.1	2,871	△8.6	1,230	△41.1
2021年12月期	22,383	56.0	3,045	141.3	3,141	138.3	2,089	163.2
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年12月期	32.52		—					
2021年12月期	55.29		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2022年12月期	25,257		12,794		50.7		338.41	
2021年12月期	18,350		12,736		69.4		336.72	

(参考) 自己資本 2022年12月期 12,794百万円 2021年12月期 12,736百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

前事業年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の中、密を避けるレジャーとしてのキャンプ需要が急速に高まった結果、お客様のご希望の商品を即時にお届けできないような事態が一部発生しておりました。当事業年度は、商品流通体制を再構築した結果、前事業年度のような事態の発生を回避することが出来、かつ、引き続きキャンプ需要が高い水準で推移した結果、当社製品への需要拡大が見られたことにより、売上高は大きく伸長致しました。しかしながら、原材料価格高騰や円安進行により売上原価が増加し、加えて、今後の成長の為の人財投資などにより販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益・経常利益は、前事業年度より減少しております。更に、既存店舗及び海外現地法人の収益性を見直した結果、減損損失を計上したことにより、当期純利益についても、前事業年度より減少しております。これに伴い、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。